

大名小跡地の問題でも…

特区にかかわっては他にも、中央区の大名小学校跡地のまわりの地域について、航空法で 65m 以上の建物はたてられないのに、115m まで OK とする「例外」が認められました。

同跡地は西鉄が隣接するホテルの建て替え場所としてねらっていると言われ、同社は跡地再開発の入札に参加しています。

高さ規制がゆるめられ、巨大なホテルがたつかもしれません。

ここでも高島市長が特定企業のビジネスを応援しているのではないか——中山市議は昨年の 9 月議会でただしました。

安倍 9 条改憲 NO!

3000万人署名

安倍首相は今年中に憲法 9 条を改悪する発議を国会にさせようとねらっています。自衛隊についての書き込みをすることで今の 9 条は死文化し、海外で無制限の武力行使が可能になります。

中山市議は、新年度の予算要望（おもて面参照）で安倍政権による 9 条改憲に反対するよう市長に求めるとともに安倍 9 条改憲を許さない全国統一の 3000 万人署名を集めています。自衛隊が大好きなかたも、「海外で自衛隊員を死なせるな」の思いでぜひご協力ください。

→ご協力いただける方は **092-711-4734** へお電話を。



安倍9条改憲反対の
デモ行進の先頭に
たつ中山市議（左）

福岡市の特区でも特定企業のビジネス応援!?

「まるで加計学園」
の声も…

中山いくみ市議は、高島市長が安倍政権と一体になってすすめている福岡市での国家戦略特区で、特定企業のビジネスやもうけを後押ししている実態について議会で質問しました。質問をきいた市民からは「まるで加計学園と安倍さんの話みたい」とおどろきの声があがってます。



市長に質問する中山市議
(昨年9月15日)

空港アクセスバス 異例のスピード認定

特区を使った問題の事業は、昨年 4 月から福岡空港—ホテル「ヒルトン福岡シーサーフ」の間を走る「空港アクセスバス」です。

運賃や運行計画をかえるときの手続きをカンタンにする規制緩和によって、空港へのアクセスをよくします！ と

いう宣伝文句です。

この事業は昨年 2 月 21 日に国の会議で、「ロイヤルバス」という業者が認定されました。市が国に正式提案した昨年 1 月 27 日からわずか 1 ヶ月にも満たない、異例のスピード認定でした。



空港アクセスバスの
ホームページより

事業者は市長の“おともだち”か？

日本共産党の中山いくみ市議は、この問題を昨年 9 月議会で追及。この異例のスピード認定は、ロイヤルバスの代表者（戸島氏）が市長と「おともだち」だったからではないかとただしました。

高島市長は「お友達ではないが、知つてはいる」と答弁しました。

戸島氏は人工島でのビジネスを予定している会社に出資しており、人工島に大型ホテルをたてようとしています。

近くにある市の拠点体育館で、大きな国際大会でも開かれ、空港から人工島へのバス路線がつくられれば、大もうけが見込まれます。その路線にどの企業が参入するか……注目されています。